

三矢の訓

令和4年10月31日 発行



今年度は、感染対策を講じながら、宿泊学習も少しずつ再開し始めています。残念なことに、5年生の海の学習だけは宿泊ができず、昨年度と同様の日帰りの学習となりました。渋川青年の家は施設が大きく、県内各地から同時に複数の学校が集まります。（本校が利用した10/6も、県北、県南、県東部から4校が集まっていました。）そうしたことを考えると、岡山県としても、慎重にならざるを得ないのでしょう。今年度も、岡山県全体で海の学習は日帰りの学習となっています。

10/6(木) 5年生 海の学校

宿泊はありませんでしたが、活動は3年前と同じように戻ってきています。岡山県出身の保護者の方なら、子どもの頃に体験されたことのある「カッター訓練」もできました。クラス全員が乗れる大きなボート



(長さ9m、重さ1.5t)には、2～3人で漕ぐオールが片側6本、全部で12本ついています。全員で力を合わせて漕ぐと、はじめは重くて進まないボートも、どんどん速度を上げていきます。

伊島小学校の5年生たちもクラスごとに一艇ずつ乗り込みました。はじめは、みんなでうまく合わせられず、オールがばらばらに動いていましたが、しばらくすると見事にそろそろようになり、岸から離れ、沖までぐんぐん進んでいくことができました。仲間と力を合わせることの大切さ、気持ちよさを身をもって学びました。

カッターは砂浜にとめてあります。海へ押し出すのも引き上げるのも研修です。（伊島小は引き上げてした。）



10/13(木)14(金) 6年生 修学旅行

天候に恵まれ、秋晴れの中、伊島小学校も3年ぶりに京都・奈良への修学旅行に行くことができました。

10/11に「全国旅行割引支援」の実施が決定され、幸運なことに伊島小の修学旅行にも適用されました。お土産などに使えるクーポン券も配付されました。千円単位でしか使えないので、子どもたちは、決められたおこづかいの額に収まるように、お得に買い物ができるように、四苦八



大仏殿にて

(裏もあります)



清水の舞台を見上げて



二条城

苦しながら使っていました。これもまた、貴重な経験になりました。

グループ活動(お買い物の時間も含まれています。)では、時間いっぱい使って存分に楽しみながらも、しっかりと集合時間を守る姿にも感心しました。公共の場での態度も、落ち着いていて素晴らしい、立ち寄ったサービスエリアでは、清掃員の方が「マナーが大変よいです。こんな学校はありません。」と仰ってくださいました。



清水寺で、出会った観光客の方に写真撮影をお願いしています。

子どもたちの楽しそうな笑顔を見て、修学旅行ができて本当によかったと思いました。

10/18(火) 19(水) 4年生 山の学校

4年生も、日応寺少年自然の家に、宿泊の校外学習に行くことができました。こちらも天候に恵まれ、予定していた活動を全て行うことができました。施設の方でも、コロナ対策をしっかりとしてくださっていました。食事も、密にならないように半数ずつ時間をずらしてと

ネイチャーワーク



山の中を探検しました。

るようにしたり、宿泊部屋も定員を減らしたり、体育集会室という大きな部屋を宿泊部屋として使ったりしてくださっていました。岡山市内とはいえ、日応寺は山の上にあるので、気温も1~2℃ぐらい低くなります。天気が良かっただけに朝晩の冷え込みもあり、密を避けて過ごしたり寝たりするので、寒さで風邪などひかないかと心配していましたが、大きく体調を崩す子も出ず、無事に帰ってくることができました。高学年に向けて、自信をもってくれたことでしょう。



山の学校恒例の採火活動火をおこしています。



トリム(アスレチック)様々な設定に挑戦しました。

10/12(水) 開校記念式

148回目の開校記念式をしました。今年の開校記念式の話のテーマは「校章」でした。「桜に伊」の校章は、昭和4年(93年前)に、モダンな校舎落成に合わせ、校旗と共に決められました。開校記念日に合わせ、改めて、校章に使われている「桜」の意味を全校で考えました。(桜の花言葉には「優れた教育」というものもありました！)